飛騨高山高校通信制　ご家庭の皆様へ　春号　令和４年４月

令和４年度は、新入生１０名、転入生１２名、編入生２名を新たに迎えました。４月１７日の第１限のＬＨＲで学級開きが行われ、今年度の授業がスタートしました。４月は、日曜スクーリング、３修生の木曜スクーリングがそれぞれ２回行われました。各教室で真剣に授業を受ける姿、体育で仲間と声を掛け合いながらソフトバレーをする姿が見られ、少しずつ学習のリズムが作られているように思われます。新入生や転編入生はもちろんのこと、在校生も新しい学習環境、学習内容に慣れていく大切な時期となりますので、健康面、学習面ともに見守りをお願いします。

通信制で大切にしていること　※【　】は『学習の手引き』の掲載ページです

★自学自習　　通信制での基本姿勢。
生活リズムを整え、日々の学習を進める。
各科目の期限、各学習期間の最終提出期限を守り、計画的にレポートを提出する。

★スクーリング　各科目の学習内容への理解を深めます。
予習と復習を行うことで、レポート作成だけでなく、テスト対策もできます。

★テスト受験　　各学習期間のテストに合格することが、単位の修得につながります。
「自学自習」と「スクーリング」を積み重ね、定期テストでの合格をめざしてください。

通信制で学び高校卒業資格を取得することは、想像以上に大変で、険しい道のりですが、学びを続けることで、将来の自立した生活に向けて自分自身を成長させることができます。

「自ら学ぶ」という高校生の本分を自覚し、「自分で学習に取り組む時間をつくる」「学習を継続する」ことで計画的に取り組むことが必要となります。

毎日、学習を続けることを習慣化し、生活の一部にできるように声かけ等をしてください。

すでに配付済みの冊子『学習の手引』には、学習の進め方や諸手続きについて解説してありますのでご活用ください。

私たち通信制の職員は、“気長、丁寧、親切”をいつも心に留め、指導やサポートを行っています。ご家庭の皆様にも、さまざまな場面でのご支援ご協力をお願いします。

また、ご家庭で何か心配なことがありましたら、遠慮なく担任までお知らせください。他にもご不明な点がありましたら、お気軽にお尋ねください。

この一年をご家庭の皆様と協力し、連携を深めながらお子様方をサポートしていきます。どうぞ、よろしくお願いします。

令和４年度入学式の様子

●主な行事●

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対応等により、予定が変更になる場合があります。

月／日	行　　事
５ ／１５	○球技大会　○内科検診
／２０	○校外研修（今年度より）
／２９	○進路講演会　○授業参観・クラス懇談会
６ ／ ５	○校内生活体験発表
／ １９	○教養講座（情報モラル） ○進路ガイダンス（ＬＨＲ、卒業予定者向け）

●レポート締切、テスト日程、学習期限●

月／日	行　　事
６ ／ ７	○第１回学習会
／ ９	○前半科目・３修科目のレポート提出締切
／ ２３	○３修科目定期テスト ○後半科目レポート提出締切
／ １９	○前半科目定期テスト
７ ／ ３	○後半科目定期テスト
７ ／ １５	○第１回学習期限
７ ／ ２４	○夏季学習会

スクーリングに遅刻、欠席する時は、必ず連絡をお願いします。

【通信制職員室直通電話
（０５７７）３２－６０１３】

●職員の紹介●

校　長	奥田　寛
副校長	垣下　大吾
教　頭	下嶋　和長
教務主任	石地　志奈子（国語、４Ａ副担任、併修生担当、文芸部）
生徒指導主事	三嶋　誠一（保健体育、３Ａ副担任、卓球部）
１Ａ担任	打保　友香理（理科、教務担当、卓球部）
副担任	鍋山　大輔（通級指導、教育相談、特別支援教育ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ、卓球部）
２Ａ担任	日江井　孝浩（数学、生徒会、防災、バドミントン部）
副担任	岩田　英男（通級指導、奨学金、放送部）
３Ａ担任	山本　航平（地歴公民、教務担当、特別活動、バドミントン部）
４Ａ担任	塚本　爾（英語、進路指導担当、バドミントン部部）
	近藤　緑（併修生担当、教務担当、放送部）
非常勤講師	板屋　光彦（商業）
〃	舩坂　久美子（書道）
〃	中垣　陽子（家庭）
〃	野口　敬子（養護）

清流の国ぎふ憲章

～豊かな森と清き水　世界に誇れる　我が清流の国～

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

知　清流がもたらした　自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

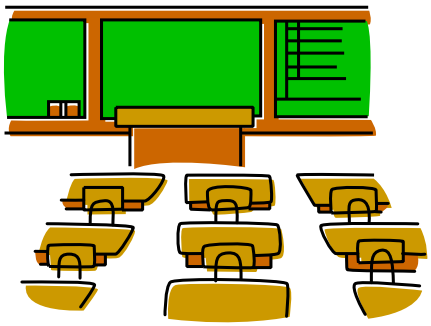
創　ふるさとの宝ものを磨き活かし、新たな創造と発信に努めます

伝　清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます

平成２６年１月３１日「清流の国ぎふ」づくり推進県民会議

教務部より

卒業に必要な**単位を修得**するためには？



①　レポートを提出する。

（「学習の手引」p7～p10）

・決められた期限（「学習の手引」p33～p40 参照）までに決められた枚数のレポートを提出し、合格することが必要です。

②　スクーリングに出席する。

（「学習の手引」p11～p16）

・スクーリングでは、レポート作成のヒントや手がかりを得ることができます。
・各科目に決められた時間数「必要時間数」以上の出席が必要です。（「学習の手引」ｐ41～ｐ50）
・「必要時間数」のうち、日曜日（３修生は木曜日も含む）に行われる一斉Ｓ（Ｓ＝スクーリング）に出席しなければならない時間数を「必要一斉時間数」といいます。
※水曜特別スクーリング（水特Ｓ）は日曜日の代替ですが、担当職員の出張や気象警報の発令等により実施できない場合があります。なお、水特Ｓの代替はありません。
※「必要一斉時間数」以外の時間数は他のスクーリングで補うことができます。

スクーリング一覧

日曜Ｓ（木曜Ｓ）	日曜日（３修生の木曜日）に登校したときに受ける一斉Ｓ
水曜特別Ｓ	やむを得ず日曜Ｓに出席できなかった科目の一斉Ｓ （以下の条件があります） ①同じ学習内容の日曜Ｓとの重複出席認定はできません。 ②学校行事、ＬＨＲ、体育は開講しません。 ③事前の予約が必要です。（火曜日午後４時３０分までに）
個別Ｓ	平日の個別指導で、マンツーマン指導を受けます。事前の予約が必要です。
第 1～3 回学習会 夏季学習会	今年度から始まる学習会です。予約は不要ですが、参加連絡を事前にしてください。詳細は「学習の手引」p13～p14 を確認してください。
放送視聴	ＮＨＫのテレビやラジオ、インターネットの「高校講座」を視聴し、報告票を提出すると出席時間が認定されます。詳細は「学習の手引」p15～p16 を確認してください。

③　テストを受験する。

（年間で３回）

（「学習の手引」p17～p20）

＜受験の条件＞
・期限内にレポートを提出し合格する。
※最終テストについては、スクーリングの必要時間数以上の出席も必要です。
・レポートに合格し、教科担任から配付される「受験許可証」を受け取る。
※「受験許可証」がない場合は、テストを受験することはできません。
＜テストで不合格であった場合＞
・各学習期限までに合格を目指します。受験のチャンスは複数回あるので、合格を目指して最後まであきらめず取り組むことが大切です。
（テストには定期テスト、追テスト、再テスト、特別テストがあります。）

☆第１回学習期限までに合格するために！
まずはレポートを期限までに提出し「定期テスト」を受験しよう。
《レポート提出期限》
前半科目・３修生科目　・・・６月　９日（木）　１６：３０
後半科目　・・・６月２３日（木）　１６：３０

☆特別活動について
学校行事について、年間１０時間以上の出席が必要です。
年間の見通しをもって行事に取り組んでください。（「学習の手引き」ｐ21）

球技大会　・・・５月１５日（日）
校外研修　・・・５月２０日（金）
※体育の個別スクーリングとして認定することもできます。（２時間まで）
生活体験発表会　・・・６月　５日（日）
教養講座　・・・６月１９日（日）

重要　「すぐメール」の登録をお願いします

○学校からの連絡を素早く受け取ることができます。
○警報による休校など緊急の連絡のほか、行事やテスト等の連絡をメールで受け取れます。

進路指導部より

通信制『保護者対象進路講演会』のお知らせ

保護者対象進路講演会を実施します。進路選択についてお子様と相談されるときの参考になれば幸いです。また、授業参観、クラス懇談会、個別懇談も設定しております。クラス懇談会ではご家庭での様子について情報交換をさせていただきたいと思います。いずれかの参加だけでも結構です。お気軽にご参加ください。

実施日　令和４年５月２９日（日）
日　程
12：40～13：10　受付
13：10～14：10　保護者対象進路講演会（録画した講話を配信します）
14：20～15：10　授業参観
15：30～16：20　クラス懇談会（懇談会終了後、希望者の個別懇談）
※事前にクラス担任までご連絡ください。

＊詳しくは同封の案内をご確認ください。